



AIAS-JAPAN JOURNAL

AUSTRALIAN NATIONAL QUALIFICATIONS オーストラリア国家資格特集



愛知県
エステティック&リラクゼーションサロン
Sleeping Beauty
オーナー 山本 あかね様



ど素人からスタート

シェービングサロンを引き継ぎ、サロンを始めて3年半。エステに関してはほぼど素人だったわたしが、今こうして2件の大手結婚式場とブライダルエステ提携を結ぶようになったのは、オーストラリア国家資格Diploma取得のためにエステの勉強を本格的に始めたことがきっかけでした。当初、開業から1年たっても店の方向性を見出せなことも悩んでいました。これではいけない！エステを基礎から学ぼうと学校へ通い始め、やるからは一流のエステティシャンを目指して「Only Oneのサロンを作りたい」と考えました。そんなわたしにとって、他店と差別化を図ることがとても重要で、オーストラリア国家資格の取得はとて魅力的でした。

安心と信頼の大きな証明！

エステの素人だったわたしでしたが、1年の勉強で資格を取得できた上、それからわずか5ヵ月後には結婚式場との提携が決まりました。サロン経営においては、ブライダル契約を獲得することにも必死です。しかし、今もお根付くエステティック業界の悪いイメージは、結婚式場にとっては非常に神経を使う部分です。こういった状況において、オーストラリア国家資格は、結婚式場に対して、安心と信頼の大きな証明となりました。この3月には、2件目となる地域でも一番人気の結婚式場との提携が決まりました。大きな信頼を得たことでまた大きな責任を負うことになりましたが、これに勝ることなく挑戦できるのも、資格取得を通して得た専門知識と技術があるからこそです。資格取得を考えていらっしゃる方は、ぜひチャレンジすることをお勧めします。



大阪府
B. I. P
Esthetic & Nail Salon
オーナー 森井 沙代様



大阪府
トータルビューティーサロン
jp.yukino
オーナー 越野 有希乃様



海外の方にも喜んでいただける！

海外でも活躍できる国家資格を日本で受験することにビックリ！これなら試してみようと思い、ドキドキしながらCertificate IIを受験して合格しました。Diploma試験は海外での受験なので、決断するのに勇氣がいりましたが、自分へのチャレンジです！働きながら勉強でハードな日々そのまま海外へ旅立ちました。外国人の方の肌質や慣れない環境など、戸惑うこともありましたが、海外のクライアントの方々にも喜んでいただけたことが自信につながりました。海外でも通用するこの自信がさらなるステップアップにつながり、サロンワークに役立っています。

受験対策講座に大変満足しています

受験対策講座では先生方がとても丁寧に指導してくれました。わからない事がわかるようになるまでしっかり指導していただき、授業内容に大変満足しています。CertificateII試験はとも不安でしたが、いざ始めてみると、「え！これが試験？」と驚くほど試験会場はともなごやかで、とてもリラックスでき、練習してきた成果をしっかりと発揮することができました。試験内容はともレベルが高く、幅広い理論知識も問われるため、試験対策にあたって技術・知識とともに成長できたと思います。国家資格試験は自分の実力を試すことのできる貴重な場ですので、これから挑戦される方は、知識と技術をさらに深めることができるとおもいます。



大阪府
愛雅粧ビューティカレッジ
学生 山田 浩士様



和歌山県
トータルビューティサロン
Lax
オーナー 楠谷 彩様

認定証を見るたびに誇りと自信が！

わたしは和歌山県でエステサロンを経営しています。23歳の頃から始めて早6年になります。最初は何もわからず、ケルマニウム温浴2台だけ置いてスタートしました。そんなある日、オーストラリア国家資格が日本で取れると聞き、自分の技術も上がるし敷金にもなると思い、がんばってみようと思えました。お店で働きながらの勉強はとも大変でしたが、無事合格して授与式でCertificateII Diploma試験は現地オーストラリアで行われました。今は資格認定証をお店のカウンターの上に飾っています。見るたびに自分に誇りに思い、自信につながっています。わたしの今の夢は、大きな3階建ての和歌山一のお店を作ることです。大きな夢ですが、不安は全くありません。もっともっと自分の技術を向上させて、お客様に最高のおもてなしを施していきたいとおもいます。オーストラリア国家資格は、わたしをそんな気持ちにさせてくれます。

CertificateIIからDiplomaに合格！

わたしはエステの先生になることを目標に仕事をしました。3年間がんばって働いてきましたが、なかなか自分に自信が持てず、もう一度しっかり学ぼうと国家資格の受験を決めました。まずはCertificateIIの資格に合格して「わたしもやればできる！」と自信が持てたので、さらにDiploma試験にチャレンジしました。勉強はとも嫌いでしたが、試験対策の勉強はどれも日常業務で役立つことなので苦になりませんでした。言葉が通じないクライアントや試験官の先生とどうコミュニケーションを取ればいいのかとても不安でした。でも、試験が始まると、試験官の先生方もクライアントの方々とても明るく、笑顔で「リラックスして！」「がんばれば大丈夫！」と声をかけてくれました。日本の試験のイメージとは雰囲気全然違ってビックリしました。いっしょに受験した方々はみなさん出身がバラバラでしたが、同じ目標に向かってがんばってきたので、とても有意義なお話もいろいろできました。これからは自分の夢に向かってがんばりつづけ、知識と技術を極めていく努力をしたいと思います。



安心の留学サポート 英語や異文化も学び、国際的なセラピストへ！

オーストラリアのAIAS本校へ留学を希望される方は、AIAS-JAPANが留学相談や入学手続きなどしっかりサポートいたします。またAIAS本校ではエッセイセラピー以外にも自然薬学、ヘアドレッシング、マッサージュセラピーなどの学部があります。留学にご興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。
AIAS-JAPAN http://aias.jp 事務局：大阪府大阪市西区北堀1丁目22-20 TEL 0120-876-900 FAX 06-6534-0850

World Standard Beauty therapy Nail technology Massage Therapy Hairdressing



国家資格で質と安全性をアピールし顧客の信頼を得る

50カ国以上で認知されている オーストラリア国家資格が日本で取得可能

AIAS-JAPANの発足により、これまでオーストラリア本国でのみ受験可能であった、美容分野におけるオーストラリア国家資格が、日本でも受験可能になりました。これにより、エステティックサービスの質と安全を、世界水準でより明確に顧客に提示できるようになり、個人消費者をはじめ、ブライダルやリゾートホテルといった法人との関係がスムーズになりはじめています。本紙では、オーストラリア国家資格の取得普及を推し進めるAIAS-JAPANの活動と受験可能な各種資格及び資格取得者の体験談をご紹介します。日本の美容業界では、美容師・理容師・鍼灸師などの一部を除いて、美容サービスの従事に必要な国家資格制度が整備されていません。美容業の法整備が整っている欧米諸国の多くでは、エステサロンで勤務する上で、国や地方自治体が認可する資格ライセンスの取得を義務付けています。

さらにその資格には、通常、ランク付けがあり、上級資格取得者はプロの中のプロであることを評価される体制が整い、セラピスト自身も自分の仕事に誇りを持って働いています。残念ながら、日本では、協会団体による資格認可制度はあるものの、それは公式に保証するものではなく、したがって「誰もか」エステティシャンやネイアーティストになれるという環境にあります。このため、非常に高度な知識と技術をもったセラピストであっても、顧客に安心と信頼のイメージを与えることは非常に困難な状況が続いており、廃業するサロンや離職するエステティシャンも増加しています。そこで重要となってくるのは、サロンやセラピストやアーティストが、提供するサービスの質と安全をどのように顧客へアピールできるのか、という問題です。有名一流ホテルに併設されたサロンで勤務するのであれば、それはある程度保証されますが、それ以外の大部分を占めるサロンでは、ネットや雑誌広告での広報活動などに神経を注ぐ必要があり、大きな負担となっています。

実務経験などがあればすぐ受験も可能

主要な観光立国のひとつであるオーストラリア政府は、サービス業のよりいっそうの充実を図るための豊富なサポートと、安全を確保するための厳しい規制を設けています。このオーストラリア政府が認可する国家資格が日本にないから取得できるシステムと環境を、AIAS-JAPANは提供しています。この資格はイギリスやカナダなどを含む世界50カ国以上で認知されており、資格保持者の知識と技術が世界水準であることを表します。資格取得者は、資格認定書を店舗内の目の付く場所に掲示したり、名刺やホームページにその肩書きを表示したりすることで、高い技術力と安全性をより明確に提示でき、顧客との信頼関係の構築をより円滑に進めることが可能となります。裏面の体験談をご覧ください。



AIAS-JAPAN Organization & Mission

AIAS-JAPANの組織と活動

国家資格の法整備が不十分な日本の美容・健康産業において AIAS-JAPANはオーストラリア国家資格の取得を推進しています。この活動を通じ、皆さまの社会的地位を高め、働きがいのある豊かな環境づくりに努めています。

AIAS-JAPANの歩み

AIAS-JAPANは、オーストラリアの美容健康総合学校AIAS(Australian Institute of Applied Sciences)の日本事務局です。日本の美容健康産業に携わる人々の社会的地位の向上を目指し2006年に発足しました。私たちがまず取り組んだことは、エステティシャンの実力を広く社会に証明することです。日本にはいまだエステティシャンの国家資格制度がありません。そこで、世界50か国以上で認知されているオーストラリア国家資格を日本で取得できるよう準備しました。当初は、日本で試験勉強を積み重ねてからオーストラリアに渡航して受験するという形を取っていましたが、2009年からはAIASの試験官を日本に招き、国内受験を可能にしました。試験は毎年春と秋に実施されます。さらに現在は、ビューティセラピーやネイルに加え、マッサージ資格やヘアドレッシングの資格試験も取り扱っています。多くの方々に、実力の証としてオーストラリア国家資格を役立てていただきたく願っております。

AIASについて

AIASは、1974年に設立されました。まだ歴史の若い美容健康の教育研究分野において、オーストラリアでもっとも伝統ある教育機関のひとつです。オーストラリアのアリスベンにメインキャンパスを構え、メルボルンに分校を置いています。ビューティセラピー、自然薬学、ヘアドレッシング、マッサージセラピーの分野において様々な学習訓練コースを提供しています。AIASのすべてのコースはANTA(オーストラリア技能訓練局)およびNTFC(技能訓練委員会)による認定を受け、信頼性の高い学習環境が整備されています。また各種民間団体と提携を結び、積極的に新しい情報を取り入れ、高い教育水準を保っています。 AIAS: Cricos Code 01332E



AIAS-JAPANからのメッセージ

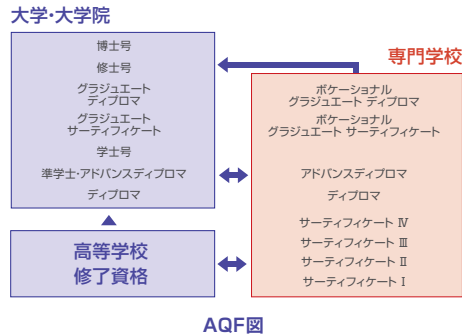
日本では美容師や柔道整復師、鍼灸師などの一部を除いて、美容・健康のサービス業に従事するための国家資格制度が十分に整っておりません。協会団体が認定する資格も公的に保証するものではなく、無資格者でも美容や健康関連のサービス業に従事することが比較的容易であり、安全性やサービスの質に不安の目が向けられることもございます。私どもAIAS-JAPANは、美容健康産業に携わる方々が円滑に活動の場を広げられるよう、また、専門家としての社会的地位の向上を目指し、確固たる水準に基づいてサービスの質と安全をより明確に提示できる国家資格の普及活動に尽力して参ります。

Obtaining Australian National Qualification

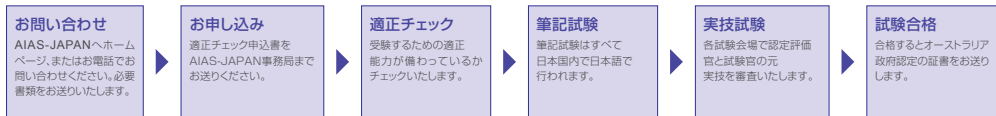
日本にいながらオーストラリア国家資格が得られるシステム

RPLとAQF

RPLとはRecognition of Prior Learning(事前学習認定)の略で、公式な証明書が無くとも、すでに修得している知識や技術の評価し、資格や学位を取得するための単位を認定する制度です。AQFとはAustralian Qualifications Framework(オーストラリア教育資格システム)の略で、すでに取得した単位や資格を他の教育機関に移行できる枠組みです。この2つのオーストラリア政府教育制度を活用することによって、日本の学校で得た単位や資格および職場での実務経験をAIASの単位として認定し、資格試験の受験資格が得られるのです。より詳しい説明は、オーストラリア政府国際教育機構のホームページをご覧ください。 <http://www.studyinaustralia.gov.au/>



申込から資格取得までの流れ



Let's Enjoy the Exams 国内実技試験レポート

第5回国内実技試験

国内では5回目となるオーストラリア国家資格試験が大阪で実施されました。今回は過去最多となる56名が適正チェックをクリアし、ステップアップを目標に世界レベルの資格試験に挑戦されました。



ビューティセラピー

ビューティセラピー資格にはCertificate IIから、マネジメントスキルを含むDiplomaまで4つのレベルがあり、それぞれのキャリアにおいて実力を証明することができます。今回の試験では、Certificate IIを受験される方が多く、現在エステティック関連の学校に通っている学生やサロンスタッフの方々からステップアップを目標として試験に臨まれました。



フェイシャル、メイク、ネイルなどの実技試験は、初対面のクライアントにサービスを提供するという現場を想定した形式で実施されます。そのためあつて、今持っている力を総動員しようという強い意気込みが受験者から伝わってきました。またDiploma受験者は試験科目が多く、精神力も試されます。試験官から、実技だけでなくコミュニケーションや提案力まで細かくチェックされるため、一時も気を抜くことができません。限られた時間のなかで、テキパキとクライアントのご要望をこなしてゆく姿が印象的でした。

ネイルテクノロジー

手軽に学べて狭いスペースでも開業できる。だからこそ「差別化を図りたい」「信頼性の高い資格を取得したい」という意欲が高まっているネイル業界。ネイルテクノロジーの試験には、すでに技術力とセンスを兼ね備えたネリストの方々から真剣に挑まれました。クライアントと試験官はともに、日本の技術の繊細さと個性的な仕上がりに魅了されていました。



マッサージセラピー

男性の受験者が多いことがこの分野の特長のひとつで、受験者のほとんどはサロンや鍼灸整骨院などを経営されている熟練者の方々です。技術力はとても高く評価され、Diploma試験のポイントであるマネジメント能力も巧みにこなされていました。マッサージセラピーの資格を受験された方は、海外での活動を視野に入れて臨まれており、今後の活躍が楽しみです。



Australian National Qualifications

オーストラリア政府公認国家資格



ディプロマ・ビューティセラピー Diploma of Beauty Therapy

国内外で通用する美容技術と知識に加え、エステの指導者としての能力を有していることを認定する資格です。

サーティフィケートIV・ビューティセラピー Certificate IV in Beauty Therapy

美容のプロとして国際的にも通用する確かな専門性、およびビューティに関する総合的な知識を有していることを認定する資格です。

サーティフィケートIII・ビューティサービス Certificate III in Beauty Services

メイクやネイル、ワックス脱毛などのビューティに関わる幅広いスキルと知識を有していることを認定する資格です。

サーティフィケートII・リテールメイク&スキンケア Certificate II in Retail Make-Up and Skin Care

フェイシャルの知識を活かしたスキンケア、そしてメイクや化粧品のプロフェッショナルに求められる能力を認定する資格です。

サーティフィケートII・ネイルテクノロジー Certificate II in Nail Technology

ネイルの基礎となるネイルケア、ペディキュア、ジェル・アクリルネイル、ネイルアートといった幅広いネイルの技術を持ち、ネイルサービスが行えることを認定する資格です。

ディプロマ・リメディアルマッサージ Diploma of Remedial Massage

国内外で通用するさまざまな代替療法のマッサージ技術と知識に加え、指導者としての能力を有していることを認定する資格です。

サーティフィケートIV・マッサージセラピー Certificate IV in Massage Therapy Practice

代替療法マッサージのプロとして国際的にも通用する確かな専門性、および総合的な知識を有していることを認定する資格です。

サーティフィケートIII・ヘアドレッシング Certificate III in Hairdressing

ヘア美容のプロとして国際的にも通用する確かな専門性、および総合的な知識を有していることを認定する資格です。

ディプロマ・サロンマネジメント Diploma of Salon Management

ビューティセラピー、ヘアドレッシングなどのサービス業におけるサロンオーナーまたは経営者としての能力を有していることを認定する資格です。